

発行所  
山武郡横芝町横芝636番地  
横芝町役場  
電話 04798-2-1111(代)  
郵便番号 289-17

# 横芝

広報

## 横芝町の人口と世帯

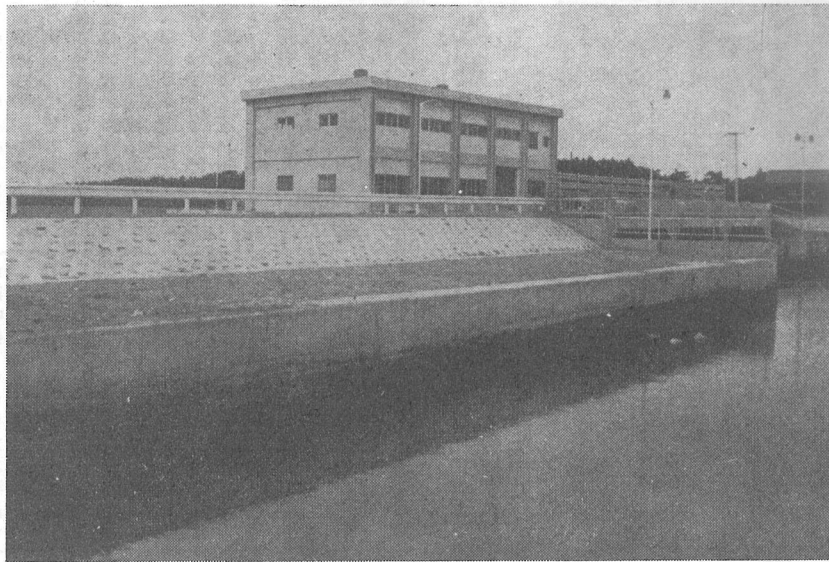
< 3月31日 現在 >

人 口	12,325 人
男	5,868 人
女	6,457 人
世 帯 数	2,875 戸

## 通水式行う

### 県営湛水防除事業

横芝町屋形海岸に、昨年は流に白い建物と中に一台のポンプが取り付けられ、去る四月十四日通水式が現地で行われ、屋形海岸も模様を一変し、海水浴を一層楽しくしてくれました。この湛水防除事業は栗山川、木戸川間に展開するでしよう。今年には橋梁の上



屋形海岸の名物になった湛水防除事業

る七一二ヘクタールの地域で、大部分は大正年間に区画整理事業が完了し、湛水による被害は殆んどなかったのですが、昭和二十七年より栗山川、木戸川の上流部に於ける河川改修、土地改良事業等が進むにつれて、海への排水が困難となり河口地帯の三〇〇ヘクタールは、降雨量一〇〇ミリに達すると一週間前後の湛水被害を免れない実状のため、この地域を管理する東部土地改良区、及び関係市町村(松尾・蓮沼・横芝)のたゞかさなる陳情等により、昭和四十二年に農林省の採択となった訳です。そして昭和四十二年度は実施設計費五千

## 学校教職員の異動

### 大総小横芝小校長変る

新学期を迎え、次のような学校教職員の異動が有りました。

- 転入 (◎印校長、○印教頭)
- 大総小◎野本文男 (大平小) 藤代ゆう (横芝小)
  - 横芝小◎井上 武 (教育庁)
  - 小関 茂 (正気小)
  - 須合 芳 (光 中)
  - 布施宗子 (睦岡小)
  - 越川喜治 (芝山小)
  - 穴倉節子 (松尾小)
  - 五木田民夫 (上塚小)
  - 岩城治枝 (大総小)
  - 朝比奈巴 (日向小)

十二万円、昭和四十三年度が排水樋門、機場基礎、締切堤塘、詰所費等で八千七百万円、昨年度が、排水機(一、五〇〇ミリ)一台と吸水槽上屋工事で八千八百万円、本年度は、排水機一台、十号排水路護岸工事、一億一千万円となっており、この事業費も当初の二億九千万円から三億三千万円、そして三億九千万円と増大しています。この事業が完成しますと当町内の新島地区、屋形地区の湛水地帯は洪水等による被害を未然に防止出来るとともに、農業の生産性をも高め、地域農家に果す役割は大きいことでしょう。

- 転出
- 大総小学校
  - ◎北田立美 県教育庁へ
  - 横芝小学校
  - ◎高品虎雄飯岡中学校長に
  - 藤田敏夫南条小学校長に
  - 真行寺信孝 松尾小へ
  - 古内清作 芝山小へ
  - 海宝和子 蓮沼小へ

## 商業統計調査に

### 協力を

六月一日現在で、商業統計調査が実施されます。この調査は、国の商業について、その構造及び活動の実態を明らかにし、商業振興施策の基礎資料とする事を目的として、昭和二十七年より二年ごとに行われ、今回は十回目にあたります。調査の範囲は、日本標準産業分類による大分類「GII卸売業、小売業」を営む事業所、商店が対象となります。お忙しいこととは存じますが、この調査に格段の御協力をお願い致します。尚、提出していただきました、記入内容につきましては統計の目的以外、たとえ課税の対象や他の目的に使用することは決してありませんので、ご心配なくあります。ご報告くださるようお願いいたします。

- |        |       |
|--------|-------|
| 三原幸子   | 東陽小へ  |
| 横芝中学校  |       |
| 押尾佐四郎  | 松戸市へ  |
| 高知尾守   | 成東中へ  |
| 宇津木理地子 | 九十九里  |
|        | 町東部中へ |
| 椎名光雄   | 成東中へ  |
| 北田房枝   | 成東町   |
|        | 成東中へ  |
| 原喜代子   | 山武中へ  |

# 財政状況の公表

町の財政状況は、地方自治法によって年二回住民に公表することが建前となっております。財政報告書の中で公表しなければならぬ事は、まず財政計画から初まって、その執行の状況や結果、そして、町有財産の現況など数多く挙げられていますが、今回は、その中から財政計画の基本となる、一般会計と特別会計の当初予算について説明します。(定例議会、予算の大綱と主な事業については四月一日発行の広報第六十七号を参照して下さい。)

## ▼一般会計

町税は才入の二十一パーセント  
一人当り六、八五八円

昭和四十五年度一般会計予算は、第一表に示すとおり四億八千六十六万円で、前年度より十九パーセントの増額となりました。町民一人当りにしてみますと、三万三千百五十七円となります。

歳入では、町税が八千四百五十二万七千円の二十一パーセント、地方交付税が一億三千万円の三十二パーセントで町税より十一パーセント多く、そのほかにも国、県支出金が五千三百三十六万九千円の十三パーセント、財産収入四千八百二十七万六千円の十二パーセント、町債、諸収入等九千四百四十八万八千円で二十パーセントとなっております。このように町の財政は、町民の皆さんが直接または、間接に納める税金と国、県からの交付金や補助金、借入金などで賄っています。

第一表 昭和45年度横芝町一般会計予算款別表

歳入		(単位千円)		
款	本年度	前年度	比較	
1 町 税	84,527	73,476	11,051	
2 自動車取得税交付金	11,722	6,000	5,722	
3 地方交付税	130,000	97,000	33,000	
4 交通安全対策特別交付金	247	250	△3	
5 分担金及び負担金	10,334	7,224	3,110	
6 使用料及び手数料	2,394	1,838	556	
7 国庫支出金	36,494	33,669	2,825	
8 県支出金	14,875	16,813	△1,938	
9 財産収入	48,276	42,270	6,006	
10 寄附金	7,857	4,814	3,043	
11 繰越金	1	1	0	
12 繰入金	15,000	10,000	5,000	
13 諸収入	10,033	8,607	1,426	
14 町債	36,900	41,000	△4,100	
合 計	408,660	342,962	65,698	

歳出		(単位千円)		
款	本年度	前年度	比較	
1 議会費	6,396	4,905	1,491	
2 総務費	80,309	67,701	12,608	
3 民生費	39,990	38,769	1,221	
4 衛生費	20,594	16,792	3,802	
5 農林水産業費	39,830	30,222	9,608	
6 商工費	32,199	6,276	25,923	
7 土木費	69,481	60,867	8,614	
8 消防費	10,119	10,433	△314	
9 教育費	80,781	88,814	△8,033	
10 公債費	17,469	12,182	5,287	
11 諸支出金	8,992	4,501	4,491	
12 予備費	2,500	1,500	1,000	
合 計	408,660	342,962	65,698	

第二表 昭和45年度国民健康保険特別会計

歳入		(単位千円)		
款	本年度	前年度	比較	
1 国民健康保険税金	41,861	34,080	7,781	
2 一部負担金	2	2	0	
3 使用料及び手数料	3	3	0	
4 国庫支出金	53,371	39,251	14,020	
5 県庫支出金	81	50	31	
6 県財産収入	419	152	267	
7 繰入金	1,000	1,000	0	
8 繰越金	5,489	3,877	1,612	
9 諸収入	183	151	32	
合 計	102,409	78,666	23,743	

歳出		(単位千円)		
款	本年度	前年度	比較	
1 総務費	6,199	4,946	1,253	
2 保険給付	91,308	68,118	23,190	
3 保費	1,488	1,207	281	
4 基金積立	400	134	266	
5 公債	1	1	0	
6 諸支出	17	17	0	
7 予備	3,006	4,253	△1,247	
合 計	102,409	78,666	23,743	

歳出面の主な事業については、既にお知らせしてあるとおりですが、町長の年頭の所信でも明らかにされたように、道路網の整備を主眼に、産業の振興、教育施設の充実、住民福祉の向上という四本の柱を軸にした、積極的な予算編成であることがうかがわれます。

▼国民健康保険特別会計  
次に、国民健康保険特別会計は第二表のとおりですが、才入でみますと、国民健康保険税四千六百八十六万一千円

で全体の四十一パーセント、あとは国の補助金五千二百三十七万四千円で五十二パーセントと比して見ると、昨年の予算と比較しますと、金額で二千三百七十四万三千円、割合では三十三パーセントの増額になって見えます。これは、受診率の伸びと、医療費などの改訂によるものです。

▼有線放送電話特別会計  
有線放送特別会計については、例年と特に変った点はあまりありません。総額一千二百二十万一千円で、その七十九パーセントを占める使用料を、加入者の皆さんからいただいている訳で、第四表のとおりです。

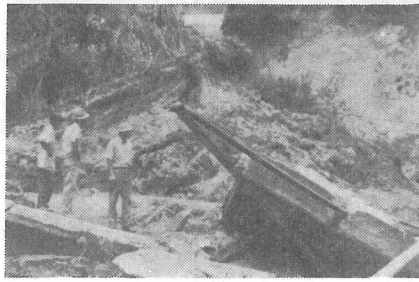
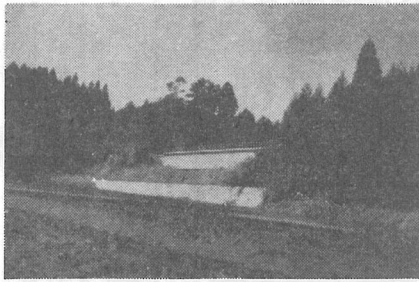
▼老人ホーム特別会計  
老人ホーム特別会計は、第四表のとおり特別な変動はなく、経常的な予算編成となっています。

以上簡単ですが、昭和四十五年予算についての概要を申し上げます。町民各位の絶大な御協力をお願い申し上げます。

# 十年一昔 (その四)

## 両総用水と長倉界限

「随分でっけえ鉄管だな。職があったり、隧道やサイホンあ」。「あの中さ随分水道パイプが入ったな」「いや、あれはサイホンと言うもので、あの中さ、いっぺい水を通すんだってよ」取立の辺りから突き抜けて、丁度、山や谷を渡る大蛇の様に丘から田圃へと、延々と続く両総用水のサイホンは、今まで掘割式の用水路を見なれていた地元の人々に驚異の目を見張らせたものでした。サイホンの施設工事が終り、第一号揚水機が動したのは昭和二十七年のことです。そして三十年に一基、三十九年に二基と都合四基の揚水機が完成し、これが順調に運転を続けている今日に至るまでは、工事関係者の殉



朝は少し異がっているのです。サイホンの通っている辺りに何か白い物が見えて、それが次第に大きくなっていくように見えるのです。それに、気のせいか変な物音も聞えてくるようです。「何だろう」という好奇心が「サイホンの決壊——」と気付いた時は、さすが足がすくんでしまったという事です。その時の模様を、当時の広報よこしばは次の様に報じています。「もし発見が十分遅れたら用水路は更に数十メートル決壊し、その被害も数倍になったであろう」と県の係員も言っていたが、此の発見と機転の功勞者は、長倉一、一〇四、伊藤尚明さんの妻とよ子さん(三〇)であるといふ。とよ子さん談「四時を一寸とまわっていましたが、庭に居ると堤の方で変な音がして、山裾が白く見えまして。これは大変だと思ひ家の者を起こし近所の人にも知らせましたが、只夢中でした。近所の方々の協力と、機場のスイッチを切ってくれた人の手柄で、私の手柄ではありません」大要は以上の通りのものでした。写真下は、その時の模様ですが、その後、国や県の援護もあり、町や地元の努力が実り、写真上の様な立派な用水築堤が出来あがりました。歳月は過ぎ、築堤の下で万能を振う農家の主婦の姿には、米の減反旋風を外に働く者の喜びが溢れているようです。

### 農業労賃きまる

農業労働賃金の標準額が、郡内農業委員長会議で次のように決定しました。

	男	女
田 植	1,700	1,700
水 除	1,400	1,400
稲 刈	1,700	1,700
畑 作	1,300	1,300
果 樹	1,300	1,300
水田耕起及び代かき	(10a)	1,900
機械刈取	(10a)	3,000

(注) 8時間労働で昼食つき

### 警察官募集

- ◆採用 八月の予定
  - ◆募集人員 百名
  - ◆受験資格 昭和十八年八月二日から昭和二十七年八月一日までに生れた男子、学歴は別に関わらず。
  - ◆試験日 昭和四十五年六月七日(日曜日)
  - ◆試験地 千葉市、松戸市、佐原市、八日市場市、茂原市、木更津市
- 詳細は最寄りの警察署又は派出所へ

第四表

### 昭和45年度横芝町老人ホーム特別会計

(単位千円)

款	本年度	前年度	比較
1 老人ホーム	12,505	11,083	1,422
2 葬 祭 費	9	9	0
合 計	12,514	11,092	1,422

(単位千円)

款	本年度	前年度	比較
1 老人ホーム	12,475	11,053	1,422
2 葬 祭 費	9	9	0
3 予 備 費	30	30	0
合 計	12,514	11,092	1,422

第三表

### 昭和45年度横芝町有線放送電話特別会計

(単位千円)

款	本年度	前年度	比較
1 使用料及び手数料	9,624	9,627	△ 3
2 分担金及び負担金	205	133	72
3 繰 入 金	1,300	1,200	100
4 繰 越 金	900	150	750
5 諸 収 入	172	127	45
合 計	12,201	11,237	964

(単位千円)

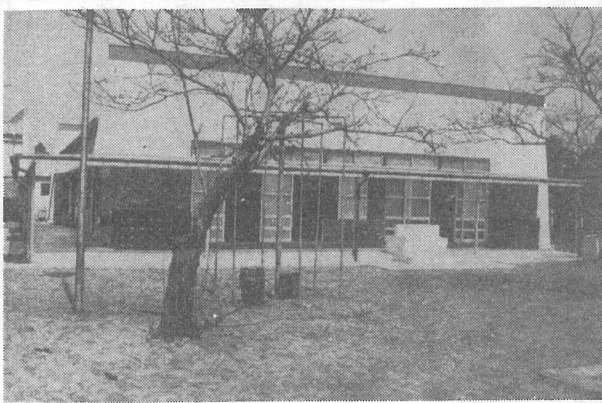
款	本年度	前年度	比較
1 総 務 費	9,644	8,501	1,143
2 積 立 金	500	600	△ 100
3 公 債 費	1,787	1,886	△ 99
4 予 備 費	270	250	20
合 計	12,201	11,237	964



# 東町にも保育所

## 四月一日から開設

本紙四月号で完成のお知らせをいたしました東町保育所が、四月一日から開設しました。この保育所は、大木設計士の設計、古谷木材の施工で、木造平家建二九〇平方米（約九〇坪）、玄関を入ると、真向いに調理室、近代風に間取された中廊下を中心に西側には乳児室、職員室、保育室、東側には、衛生室、調理室、保育室を配し、云うまでもなく、児童の保育に便利で、保健衛生面にも抜かりのない構造



- 横芝町立上郷保育所
- 横芝町立横芝第一保育所
- (従前は横芝保育所)
- 横芝町立横芝第二保育所
- (通称東町保育所)

# 水稲の減反

## 目標の八十四パーセント

米の過剰といった、我が国、八十三ヘクタールの割当てが始まって以来の大きな社会問題の中で、政府は水田の作付転換、又は休耕といった施策を打出したことは皆さん御存知のとおりです。横芝町にも

# 国民年金保険料

## 七月分から値上げ

一律四百五十円

国民年金の保険料が、七月分からは月額四百五十円になります。また、今までは三十四才の人までは二百五十円、三十五才以上は三百円でしたが、今回の改正で年金の支給額が、「夫婦一万年金」から「夫婦二万年金」

成するのが難しいようです。四月十五日現在までの状況をみると七十ヘクタールの申請があり、目標までには十三ヘクタール不足している訳です。県では一〇〇パーセント達成しない町村に対しては、再度協力方を求めてきています。産業課では、目標に達しない組合には食管制度を堅持するために、再度目標達成の御協力をお願いするつもりです。

東町 石川 奇水  
餅草のやがて崩るるざる形  
彩明は驟雨に流す柳かな  
清水 斉藤ちくろ  
退院のまわり道する花どころ  
栄転と云うこの別れ春の宵  
飯岡中 高品 虎洞  
霞にも雲にも染まず辛夷咲く  
鳥雲にとろりと風ぎて若狭湾  
芝山小 古内 清人  
壺の黙深し春灯静かに吸い  
花影の壺中に別れの想い閉ず

十五円になり、皆さんが納められる保険料に計算され、積みたてられていくことになりました。この積みたてられた年金の財源になるのです。保険料の納付については、三ヶ月ごとに納期が定められています。三ヶ月ごとに納めるのが面倒だという人には、一年分をまとめて納められる前納制度があります。滞納するとならば多額の金額を納めなければならなりませんので、必ず納期前には納めた

鳥沼 高埜 孝子  
静かすぎるきょうの別れや春の雨  
一握の雲散らして荒き春の風の雨  
五月例会のお知らせ  
○五月二十三日午後二時、  
○兼題 ゆく春、蛙、通して  
五句  
○土屋栗水宅（小田部屋）に於て  
○初心者もお気軽においでください。

# 建設のあゆみ

4月～5月

## 完成した業事

①中央公民館建設 1,007.6㎡

5月着工予定および工事中の事業

①カントリーエレベーター建設(栗山地先)

②役場庁舎増築 623㎡

③道路舗装工事

古川～上町線(本町地先)500m

栗山庚申前～東部土地改良区

事務所間400m

旧飯島澱粉一TCC社宅間

600m

# 横芝俳壇

横芝句会

五月例会作品抄

東町 土屋 栗水

咲けば寿命短かしくと云う白蓮

古壺に咲く木瓜の朱唇は灯を受けて